

石川工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	パワーエレクトロニクス
科目基礎情報				
科目番号	16520	科目区分	専門 / 必修	
授業形態		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気工学科	対象学年	3	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	佐藤 之彦著「基本を学ぶパワーエレクトロニクス」(オーム社) / 「PSIMで学ぶ基礎パワーエレクトロニクス」(電気書院)など	野村 弘ほか「PSIMで学ぶ基礎パワーエレクトロニクス」		
担当教員	上町 俊幸			
到達目標				
1.	パワーエレクトロニクス技術の利点を理解し説明できる。			
2.	スイッチを用いた回路の動作を理解し、解析ができる。			
3.	パワー半導体素子とその動作を理解し説明や計算ができる。			
4.	DC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。			
5.	DC-AC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。			
6.	AC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。			
7.	AC-AC変換回路の動作を理解し説明や解析ができる。			
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
到達目標 項目1, 2	パワーエレクトロニクス技術の利点を理解し、具体例をあげて説明ができる。	パワーエレクトロニクス技術の利点を理解し、簡単な説明ができる。	パワーエレクトロニクス技術の利点を説明することができない。	
到達目標 項目3	パワー半導体素子とその動作を理解し説明や計算ができる。	パワー半導体素子とその基本的な動作を理解し説明ができる。	パワー半導体素子とその動作を説明することができない。	
到達目標 項目4, 5, 6, 7	各種電力変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	各種電力変換回路の基本的な動作を説明できる。	各種電力変換回路の動作を説明することができない。	
学科の到達目標項目との関係				
本科学習目標 1 本科学習目標 3				
教育方法等				
概要	パワーエレクトロニクスは、電力用半導体素子を用いて電力変換を行う技術であり、現代社会のあらゆる分野で利用され、電気技術者として必要不可欠な学問分野である。そこで用いられる装置、回路に関する基礎学力と専門知識を身につけ、エネルギー利用に関する課題解決の手法について学ぶ。			
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】随時、講義内容の復習のための課題を与える。 【関連科目】電気回路Ⅰ、電子回路Ⅰ			
注意点	電気回路、電子回路の基礎知識が必要となる。 【評価方法・評価基準】成績の評価基準として50点以上を合格とする。 中間試験、期末試験を実施する 中間試験(40%)、期末試験(40%)、課題・小テスト(20%)			
テスト				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	パワーエレクトロニクスの概要、スイッチの性質	パワーエレクトロニクス技術の利点を理解し説明できる。	
	2週	LとCの性質、スイッチを用いた回路	スイッチを用いた回路の動作を理解し、解析ができる。	
	3週	パワー半導体素子 (1) ダイオード、トランジスタ	パワー半導体素子とその動作を理解し説明や計算ができる。	
	4週	パワー半導体素子 (2) FET, IGBT	パワー半導体素子とその動作を理解し説明や計算ができる。	
	5週	半導体素子のスイッチングとパルス幅変調	パワー半導体素子とその動作を理解し説明や計算ができる。	
	6週	DC-DC変換 (1) 降圧チョッパ	DC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	7週	DC-DC変換 (2) 昇圧チョッパ	DC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	8週	DC-DC変換 (3) Hブリッジ回路	DC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
2ndQ	9週	DC-AC変換 (1) 単相インバータ	DC-AC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	10週	DC-AC変換 (2) PWMインバータ、三相インバータ	DC-AC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	11週	AC-DC変換 (1) 整流回路	AC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	12週	AC-DC変換 (2) サイリスタ、位相制御整流回路	AC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	13週	AC-DC変換 (3) 三相整流回路、倍電圧整流回路	AC-DC変換回路の動作を理解し、計算や説明ができる。	
	14週	AC-AC変換 電圧調節回路、サイクロコンバータ	AC-AC変換回路の動作を理解し説明や解析ができる。	
	15週	前期復習		
	16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0